

各関係機関長様

佐賀県農業技術防除センター所長

早期水稲におけるトビイロウンカの防除対策の徹底について

早期水稲において、トビイロウンカの発生が増加しています。ついては、下記の本虫の防除対策を参考に、生産者への指導の徹底をお願いします。

記

1. 発生概況

8月6日に実施した早期水稲(上場地域)の調査(12圃場)では、トビイロウンカの発生株率は、50.7%(平年6.8%、前年64.7%)であり、平年より高く、前年並であった(図1)。

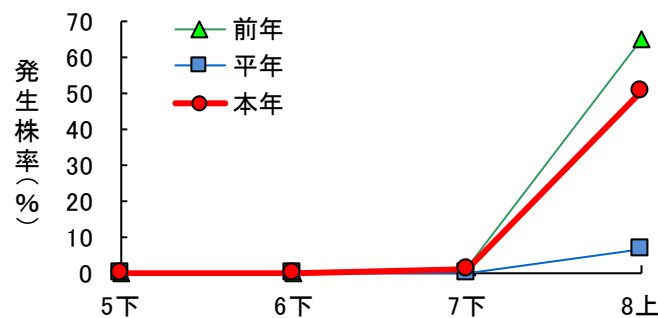


図1 早期水稲(上場地域)でのトビイロウンカの発生推移

2. 今後の気象予報

福岡管区气象台が8月6日に発表した九州北部地方の1か月予報によると、向こう1か月の気温は平年より高いと予想されており、本虫の増殖に好適な条件となっている。

3. 防除対策

- (1) 収穫適期を迎えた圃場では、速やかに収穫を行う。
- (2) トビイロウンカの発生状況は、圃場間差が大きい。また、同一圃場においても発生の偏りがあり、圃場の外からの観察だけでは確認できない。このため、必ず各圃場の発生状況を確認し、防除の要否を判断する。
- (3) 本虫の多発生を確認し、防除が必要と判断された場合は、**収穫前使用日数及び使用回数等の農薬使用基準を遵守**したうえで、早急に薬剤による対応を行う。
- (4) 本虫は株元に生息しているので、薬剤は株元まで十分かかるよう、丁寧に散布する。

連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病虫害防除部
〒840-2205 佐賀市川副町南里 1088
TEL (0952)45-8153 FAX (0952)45-5085